

弾きっ子親睦パーティーお疲れ様でした！今回は若干人数が少なかったかもしれませんが、楽しいひとときでしたね。いろいろと要望もあったので、デザートは次回もお取り寄せにしたいと思います。北海道のスイーツを制覇してみたい。なーんて思ってもいますが、北海道に限らずいろんなところのお取り寄せ・・・よだれが出ますね（笑）

■リズムの重要さ

リズムは音楽を演奏する上で非常に重要な役割を果たします。リズムがないと何の曲かわからない。リズムが狂っていると曲の良さが全く出てこない。メロディーとリズム、この2つは曲にとって命であり、演奏する上でなくてはならないものです。

■リズムってどんなものがある？

リズム。大きく分けると4拍子系と3拍子系に分かれます。言葉で書くとよくわからないので、実際に声に出して、手を使ってやってみましょう。

『タンタンタン』を繰り返して言ってください。そして最初のタと同時に手を叩きます。これが4拍子系のリズムです。

『タンタンタン』今度はこれを同じように最初のタで手を叩きます。これが3拍子系のリズム。

このリズムというのは人間の生活ととても密接に関係していると言われています。ちなみに日本人は4拍子系のリズム、欧米の人たちは3拍子系のリズムが得意と言われています。これは昔の生活の中に4拍子系や3拍子系の動作が入っていたためと言われています。日本の曲には4拍子のものが多いですね。三三七拍子なども4拍子です。ヨーロッパなどのワルツは3拍子。外国の童謡にも3拍子のものが多いですね。まあ、それは置いて。このリズム、なかなか正確にできない人が多いです。多くの人の悩みの原因にこのリズムがあります。

■音符の長さを理解しよう

リズムを正確にするには音符の長さをしっかり覚えることが大事です。まずは正確に、機械的に、きちんと長さを理解しましょう。

♩ 4分音符 = 1 ♪ 8分音符 = 0.5 ♫ 16分音符 = 0.25

♪ 2分音符 = 2 ♩ 全音符 = 4

上記は音符の長さを数字で表したものです。これらは楽典などを読めばわかります。詳しくは楽典などを参考にしてください。

■とにかくリズムに慣れる！これが大事！

なんだかんだ頭で理解しても体がついていかなければ意味がありません。とにかくリズムに慣れていきましょう。

口で言う。手を叩く。足を使う。などなどいろんなところを使ってリズムを感じていきましょう。慣れてくれば演奏にも役に立ってくるでしょう。

それでは、慣れるまでとことんエクササイズスタート！！

エクササイズをやっていきましょう。【口】のところはそのまま書いてある通り発音してください。【手】は×のついているところで手を叩いてください。タの下に×がついていたらタといっしょに手を叩く。という感じですね。

EX-1

【口】 タツツタツツタツツタツツ

【手】 × × × ×

EX-2

【口】 タツツタツツタツツタツツ

【手】 × × × × × ×

EX-3

【口】 タツツタツツタツツタツツ

【手】 × × × × × ×

EX-4

【口】 タツツタツツタツツ

【手】 × × × ×

EX-5

【口】 タツツタツツタツツ

【手】 × × × ×

EX-6

【口】 タツツタツツタツツタツツ

【手】 × × × × × × ×

EX-7

【口】 タツタツタツツタツツタツタ

【手】 × × × × × × × ×

EX-8

【口】 タツタツタツタツタツタツ

【手】 × × × × × × ×

さて、これだけでも最初は結構苦勞します。ですが、まだまだこれからですよ。まだ足を使ってませんから。足を使うとさらにハチャメチャになってきます。楽しいですよ～

次回はリズムパート2！足も使ってリズムを習得！（T.Sakai）